

## 令和7年度 第3回 西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年11月27日（木） 13時30分から15時15分
- 2 開催場所 西小学校 会議室
- 3 出席委員 木村 祥基、加藤 正寿、山田 悟央、三上 昌子、  
前田 みち子、平出 慎一郎、
- 4 欠席委員 中谷 忠司、小粥 隆太郎、福田 達樹、種茂 実予子
- 5 オフ・サ・ハ・ー 桐澤 祐貴（県居協働センター）
- 6 学 校 渡辺 浩司（校長）、佐野 尚也（教頭）、高橋 真之（教務・CS担  
当）、國年 麻衣子（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 國年 麻衣子

### 9 議長 の 選 出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、加藤委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

### 10 協 議 事 項

地域学校協働活動の推進について

- （1） 「西小応援団」を持続可能な組織にしていくためにはどうしたらよいか

### 11 会 議 記 録

司会から、委員総数10人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

- （1） 「西小応援団」を持続可能な組織にしていくためにはどうしたらよいか

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき、特色ある学校づくりの進捗状況についての説明があった。また、「西小応援団」の現在のメンバー募集方法や登録状況、具体的な取り組みについて報告し、今後「西小応援団を持続可能な組織にしていくためにはどうしたらよいか」について、以下2点の視点に基づき熟議したい旨説明があった。

＜メンバーを安定的に確保していくために＞

- ・視点1 どのような募集の仕方をしていくのがよいか
- ・視点2 どのような登録システムにしていくとよいか

委員からは以下の発言があった。

### 【視点１】

- ・ 学校に関わる人は多い方が良い。現在の内容は平日昼間のものが多いが、父親が関われるものもあると良い。(平出委員)
- ・ 回覧版で触れて地域の人にもっと周知を。(前田委員)
- ・ 全学年でどのようなボランティアがあるか一覧を配布し、子供の学年が上がっても続けられる活動を見つけてもらってはどうか。入学説明会時にもボランティアの説明をしたり、キャッチコピーをつけるのも良いのでは。回覧板でまわすとしたら、目をひくように子供のメッセージなど入れると良い。(三上委員)
- ・ どのようなサポートが必要か幅広く具体的に学校から発信し、選択肢を広げる。単年のみか卒業までか登録を選べるようにし、なるべく継続してもらおう。校内巡視、安全点検、運動会や音楽会の片付けも応援団の活動として入れればよい。(山田委員)
- ・ さくら連絡網、SNS、町内掲示板も使える。(加藤委員)
  - 協働センター内にパネルを設置して常時掲示することもできる。うまく利用してもえれば。(県居協働センター 桐澤さん)
- ・ 内容を限定しすぎず、学校全体としての幅広いサポートとして広げる。(木村副会長)
  - 掲示や ICT サポートなど、教員でなくてもできることは入れてもよいのかもしれない。(校長)

### 【視点２】

- ・ 広報はままつのように QR コードがあるとやり易いと思う。(加藤委員)
- ・ グループ運営アプリのようなものもある。(平出委員)
- ・ ボランティアの内容を増やすとコーディネーターの仕事も増えるため、システムがないと大変だと思う。自治会のように LINE は使えないのか。(木村副会長)
  - さくら連絡網でも項目ごとに送信先を選んで送付や集計ができるため活用していく。(教頭)

## 12 その他連絡事項

- ・ 教頭より、令和 7 年度西小学校運営協議会自己評価につき、12 月 19 日（金）までの記入、提出をお願いした。
- ・ 司会より、次回会議は令和 8 年 2 月 12 日（木）午後 1 時 30 分より会議室で開催する旨の報告があった。